3M™
クリンプロック™ プラス
SC型コネクタ

取扱説明書

2013 年 2 月 改訂 A

OPT01-IN-146A

お客様へのお願い

安全にご使用いただくためにこの取扱説明書をよく読んでください。また、取扱説明書は、いつでも見られるように大切に保管してください。

安全上のご注意

 警告

下記の警告を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

1. 光ﾌｧｲﾊﾞを取り扱う際には、必ず保護ﾒｶﾞﾈを着用してください。
2. 光ﾌｧｲﾊﾞが目や皮膚に刺さった時は、こすらずに、すみやかに医師の診断を受けてください。
3. 本品を架空において使用される場合は、製品の落下等に十分にご注意願います。また必要な落下防止措置を講じてください。

注意

下記の注意を無視して誤った取扱いをすると、本来の性能特性が得られない、または製品の損傷，人が負傷する等の可能性が想定される内容を示しています。

1. 切断したﾌｧｲﾊﾞは適切な処理方法によって廃棄してください。
2. 各作業工程上の注意事項にしたがって接続を行ってください。
3. 一度接続したｺﾈｸﾀを、工事に再利用しないでください。

重要なお知らせ

本製品に関する記載、技術情報およびご提案は信頼できる情報を基にしておりますが、これらがすべてにおいて正確であること、または完全であることについては保証致しかねます。お客様には、ご使用になる前に本製品を評価し、お客様が意図される用途に適合するかどうかをご判断いただき、本製品のご使用に関するあらゆる危険と責任を負っていただくことになります。また、本製品に関して当社最新の出版物に記載されていない事項またはこれと異なるお客様からのご注文書に記載される事項は、権限のある当社役員により書面で同意されない限り、何ら効力を有さないものとします。

目　　次

第１章　はじめに

本製品は、石英光ﾌｧｲﾊﾞを機械的に接続する光ｺﾈｸﾀです。

ﾄﾞﾛｯﾌﾟｹｰﾌﾞﾙ・細径低摩擦ｲﾝﾄﾞｱｹｰﾌﾞﾙ・250um ﾌｧｲﾊﾞ心線に対して施工できます。

またｹｰﾌﾞﾙとﾌｧｲﾊﾞ心線では、施工手順・方法・使用治具が若干異なります。本書を参照にし、間違いのない様に注意して組み立てください。

1-1 製品の名称

ｺﾈｸﾀ：

3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀ（ｹｰﾌﾞﾙ外被把持用）8701-N（左）

3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀ（心線把持用）8703（右）

専用治具：

3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾅｰ 8765-NF/UPC ・・・①

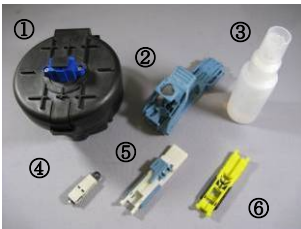
3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽ ﾚﾝｽﾞ付組み立てﾂｰﾙ 8765-PS/J ・・・②

ｳｫｰﾀｰｽﾌﾟﾚｰﾎﾞﾄﾙ ・・・③

3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽ押し当て治具 8765-PB ・・・④

3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽﾌｧｲﾊﾞﾎﾙﾀﾞ（心線用）8765-H/0.25 ・・・⑤

3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽﾌｧｲﾊﾞﾎﾙﾀﾞ（ﾄﾞﾛｯﾌﾟ用）8765-H/FD ・・・⑥

その他：

光ﾌｧｲﾊﾞ用ｶｯﾀ

不織布

ｱﾙｺｰﾙ（ｴﾀﾉｰﾙ・ｲｿﾌﾟﾛﾋﾟﾙｱﾙｺｰﾙ等）

1-2　製品・専用治具についての説明と注意点

3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞｼｰﾄ 8765-LF/UPC：

　各ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀ（ｹｰﾌﾞﾙ外被把持用・心線把持用）には 1 個装に 1 枚、ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞｼｰﾄ 8765-LF/UPC が同梱されています。ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞｼｰﾄ 8765-LF/UPC は、ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀの個装のﾗﾍﾞﾙ裏側に収納されています（下図右参照）。折ったり、曲げたりしないようにご注意願います。

ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ ﾚﾝｽﾞ付組み立てﾂｰﾙ 8765-PS/J：

　本ﾂｰﾙは、ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀを組み立てる際に、成端する光ﾌｧｲﾊﾞが問題なく処理できているかを確認し、光ﾌｧｲﾊﾞをｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀに固定し接続させるために用いります。

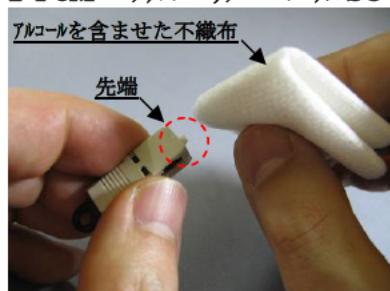
本ﾂｰﾙは、ﾌﾟﾗｽﾁｯｸﾚﾝｽﾞがはめ込まれています。
失明する危険がありますので、ﾚﾝｽﾞ越しに太陽・照明など過度に明るいものを覗き込まないように、ご注意願います。

ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ 押し当て治具 8765-PB：

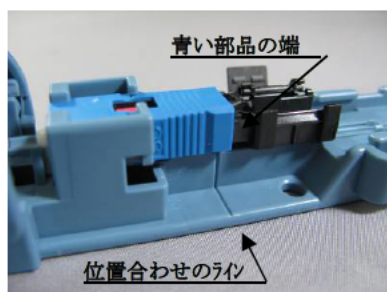
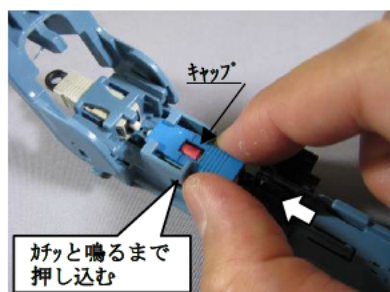
　本治具は、ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀに接続させる光ﾌｧｲﾊﾞを正しい位置に固定させるために用いります。

　また本治具は、通常のｺﾈｸﾀとは異なり、本製品以外の代用はできません。破損や紛失した場合には、本治具を再度ご購入願います。また、紛失防止のために、ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ ﾚﾝｽﾞ付組み立てﾂｰﾙ 8765-PS/J に紐等でくくりつけることが可能です。（紐が短いと、清掃作業が行い辛くなります。長さは 5cm 程度を目安として下さい。）

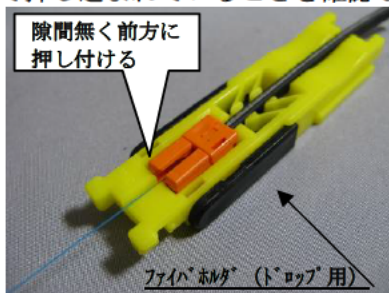
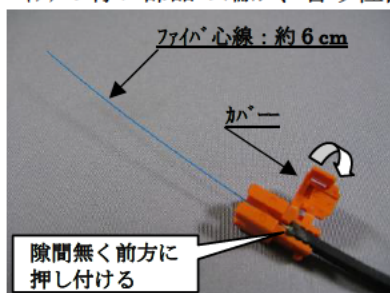
第2章　3MTM ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸTM ﾌﾟﾗｽ SC型ｺﾈｸﾀの組み立て

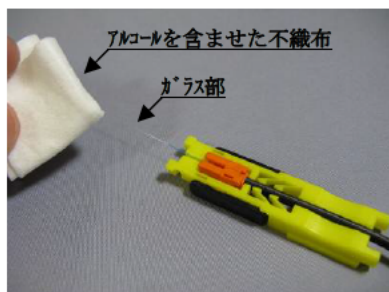
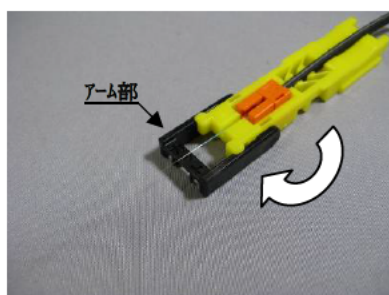
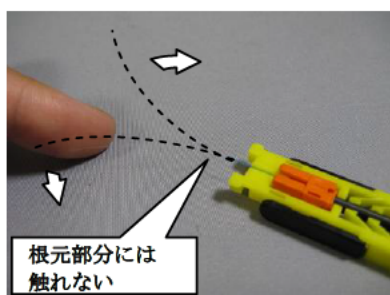
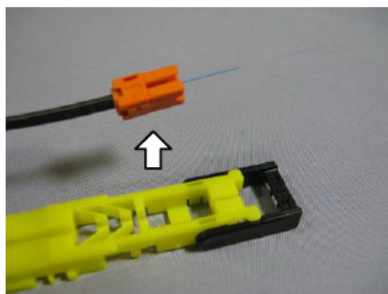
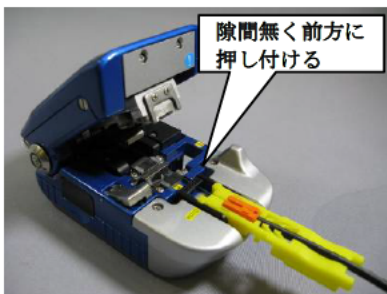
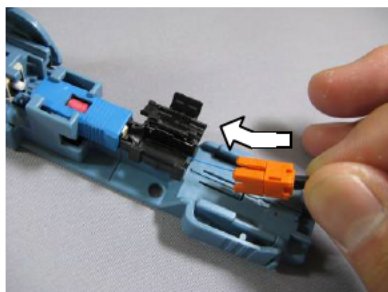
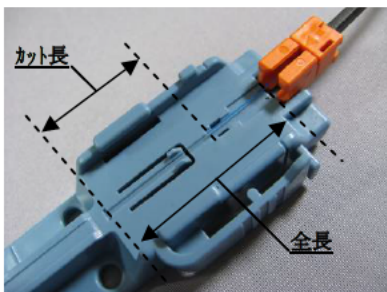
2-1 3MTM ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸTM ﾌﾟﾗｽSC型ｺﾈｸﾀ（ｹｰﾌﾞﾙ外被把持用）8701-N

3MTM ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸTM ﾌﾟﾗｽ 押し当て治具8765-PBの先端を、ｱﾙｺｰﾙを含ませた不織布で清掃し、3MTM ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸTM ﾌﾟﾗｽ ﾚﾝｽﾞ付組み立てﾂｰﾙ8765-PS/Jのﾚﾝｽﾞ側のｱﾀﾞﾌﾟﾀに嵌合させます。

ﾄﾞﾛｯﾌﾟｹｰﾌﾞﾙ
　→　ｵﾚﾝｼﾞ色の外被把持部材
細径低摩擦ｲﾝﾄﾞｱｹｰﾌﾞﾙ
　→　黄色の外被把持部材

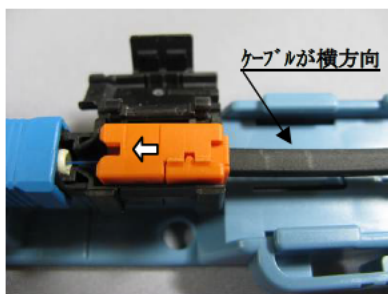
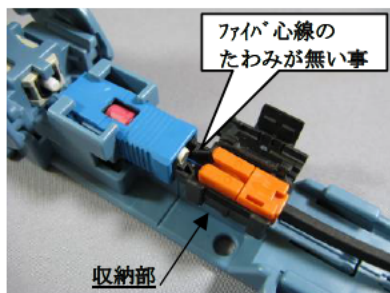
ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸTM ﾌﾟﾗｽSC型ｺﾈｸﾀ（ｹｰﾌﾞﾙ外被把持用）8701-Nを個装から取り出し、添付品がそろっていることを確認し、成端するｹｰﾌﾞﾙに対応した外被把持部材を選択してください（上記参照）。

ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸTM ﾌﾟﾗｽSC型ｺﾈｸﾀのﾀﾞｽﾄｷｬｯﾌﾟを外して、ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸTM ﾌﾟﾗｽ ﾚﾝｽﾞ付組み立てﾂｰﾙ8765-PS/Jの内側（ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸTM ﾌﾟﾗｽ 押し当て治具8765-PBと向かい合わせの位置にある）ｱﾀﾞﾌﾟﾀに嵌合させます（左上図のように、赤色のｷｬｯﾌﾟを上向きに嵌合させてください）。

ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸTM ﾌﾟﾗｽ ﾚﾝｽﾞ付組み立てﾂｰﾙ8765-PS/JのﾗｲﾝにｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸTM ﾌﾟﾗｽSC型

ｺﾈｸﾀの青い部品の端が、合う位置まで押し込まれていることを確認してください。

ﾄﾞﾛｯﾌﾟｹｰﾌﾞﾙからﾌｧｲﾊﾞ心線を**約 6 cm むき出し**（上左図参照）ﾄﾞﾛｯﾌﾟｹｰﾌﾞﾙを外被把持部材に、上左図のようにｾｯﾄし、ｶﾊﾞｰを閉じます。

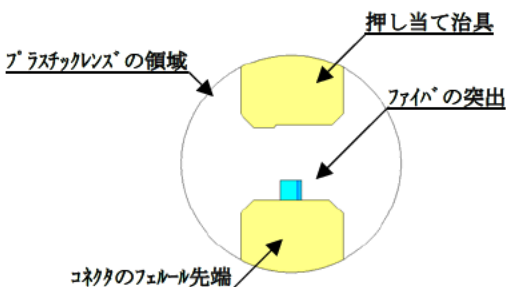
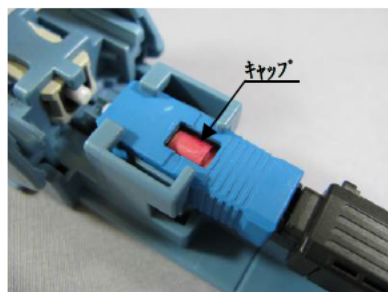
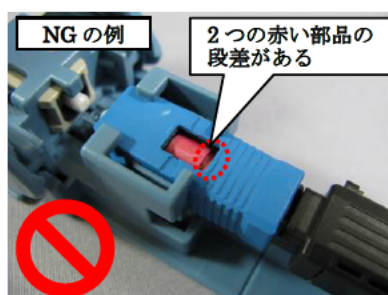
3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ ﾌｧｲﾊﾞﾎﾙﾀﾞ（ﾄﾞﾛｯﾌﾟ用）8765-H/FD にﾄﾞﾛｯﾌﾟｹｰﾌﾞﾙをｾｯﾄした外被把持部材をｾｯﾄします。

FA ｽﾄﾘｯﾊﾟでﾌｧｲﾊﾞ心線の被覆を除去します。被覆除去後、ｱﾙｺｰﾙを含ませた不織布でﾌｧｲﾊﾞ心線のｶﾞﾗｽ部を清掃します。

ﾌｧｲﾊﾞ心線のｶﾞﾗｽ部を左右に指で弾き、傷がないことを確認します。**ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ ﾌｧｲﾊﾞﾎﾙﾀﾞ（ﾄﾞﾛｯﾌﾟ用）8765-H/FD の前部にある黒いｱｰﾑ部を回転させ、先端に出します。**

光ﾌｧｲﾊﾞ用ｶｯﾀにて、ﾌｧｲﾊﾞ心線のｶﾞﾗｽ部を規定長にｶｯﾄします。外被把持部材を3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ ﾌｧｲﾊﾞﾎﾙﾀﾞ（ﾄﾞﾛｯﾌﾟ用）8765-H/FD から外します。

上図のように、3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ ﾚﾝｽﾞ付組み立てﾂｰﾙ 8765-PS/J にある、ﾌｧｲﾊﾞｶｯﾄ長の確認ｹﾞｰｼﾞでﾌｧｲﾊﾞ心線が規定のｶｯﾄ長・全長であることを確認してください。

規定のｶｯﾄ長であることを確認しましたら、上図のように、ﾌｧｲﾊﾞ心線（外被把持部材）を 3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀ（ｹｰﾌﾞﾙ外被把持用）8701-N に斜め上方向から挿入してください。

※補足説明

ﾌｧｲﾊﾞ心線（外被把持部材）を挿入する際、ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀ（ｹｰﾌﾞﾙ外被把持用）8701-N に対するｹｰﾌﾞﾙの方向を選ぶことができます。
ただし、いずれの場合も外被把持部材に刻印されている矢印が上側にある状態（上図参照）で挿入してください。

外被把持部材がｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀ（ｹｰﾌﾞﾙ外被把持用）8701-N の収納部に収まったことを確認してください。また、このとき内部に**ﾌｧｲﾊﾞ心線のたわみがない事**を確認してください。上記例の様にたわみがある場合は、再度ﾌｧｲﾊﾞの処理からやり直してください。

収納部のｶﾊﾞｰを閉じ、ﾗｯﾁがかかったことを確認してください。次に、上右図のようにｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ﾚﾝｽﾞ付組み立てﾂｰﾙ 8765-PS/J のﾚﾝｽﾞがｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀ上に来るようにﾚﾊﾞｰを動かします。このとき、ﾚﾊﾞｰはｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀ上の正しい位置でとまるよう（仮止め機能）になっています。

ﾚﾝｽﾞ越しに、挿入したﾌｧｲﾊﾞがﾌｪﾙｰﾙ先端から突出していることを確認します（上右ｲﾒｰｼﾞ図参照）。

ﾌｧｲﾊﾞの突出量は、ｹｰﾌﾞﾙ外被把持用と心線把持用のｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀでは異なります。それぞれの突出量は、各ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀに対応したｲﾒｰｼﾞ図で確認ください。

3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ ﾚﾝｽﾞ付組み立てﾂｰﾙ 8765-PS/J のﾚﾊﾞｰを押して、3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀのｷｬｯﾌﾟを押し込みます。ｷｬｯﾌﾟを押し切るとｸﾘｯｸ感があります。

ﾚﾊﾞｰを上げて、ｷｬｯﾌﾟが押し込まれたことを確認します。

ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ ﾚﾝｽﾞ付組み立てﾂｰﾙ 8765-PS/J から、ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀを外します。ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀを外す際は、必ず青い部分を持って外してください。

続いて、11ﾍﾟｰｼﾞの『2-2 3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀのｸﾘｰﾆﾝｸﾞ』に進んでください。

2-2 3MTM ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀのｸﾘｰﾆﾝｸﾞ

ｸﾘｰﾆﾝｸﾞで用いる 3MTM ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞｼｰﾄ 8765-LF/UPC は 3MTM ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀを 1 個作製するたびに新しいものに必ず交換してください。
同じものを 2 度使用すると、3MTM ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀの光学特性が発揮されない場合があります。

3MTM ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾅｰ 8765-NF/UPC を準備し、上部の蓋を開けます。（ｸﾘｰﾅｰは、弊社製品に類似形状の別製品が存在します。用いる前に、上部についている SC 型ｱﾀﾞﾌﾟﾀのﾎﾟｰﾄ部の色が青色であることを確認してください。）

3MTM ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞｼｰﾄ 8765-LF/UPC を台紙から剥がし、ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾅｰ 8765-NF/UPC のｽﾃｰｼﾞに貼り付けます。

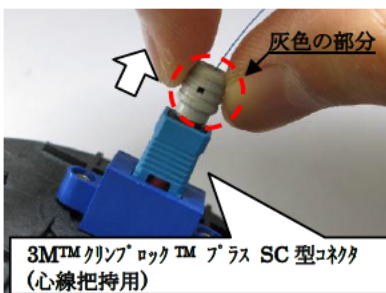
手が汚れている場合は、不織布等で 1 度手を拭いてからｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞｼｰﾄ 8765-LF/UPC を押し付けてください。もしくは、台紙をｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞｼｰﾄ 8765-LF/UPC の上にあてがい、押し付けてください。

ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞｼｰﾄ 8765-LF/UPC を貼り付ける際は、ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞｼｰﾄ 8765-LF/UPC とｽﾃｰｼﾞの間に空気が残らないように、指の腹で押し付けてください。空気が残っていると、上右図のように白く見えます。上左図のようにｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞｼｰﾄ 8765-LF/UPC の下のｽﾃｰｼﾞの色が確認できれば、問題ありません。

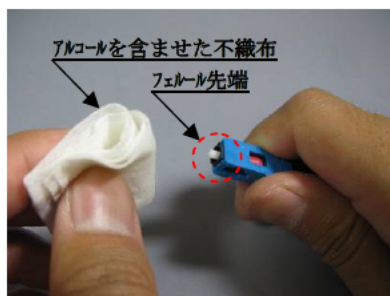
ｽﾃｰｼﾞに貼り付けた 3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞｼｰﾄ 8765-LF/UPC に、ｳｫｰﾀｰｽﾌﾟﾚｰﾎﾞﾄﾙを用いて 1 回、水を吹きかけます。ｼｰﾄ表面に水が足りない場合は、再度ｳｫｰﾀｰｽﾌﾟﾚｰﾎﾞﾄﾙを用いて水を吹きかけてください。

3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾅｰ 8765-NF/UPC の蓋を閉め、上部のｱﾀﾞﾌﾟﾀに組み立て工程を終えた 3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀ（上右図はｹｰﾌﾞﾙ外被把持用）を嵌合させます。

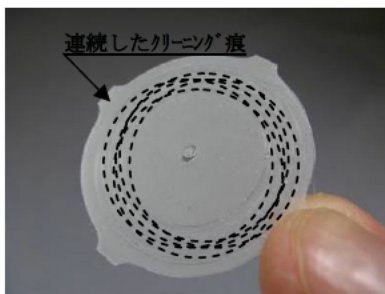
ｸﾘｰﾆﾝｸﾞの工程は、ｹｰﾌﾞﾙ外被把持用・心線把持用のｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀとも共通の手順になります。以降の説明図はｹｰﾌﾞﾙ外被把持用を載せますが、ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀ（心線把持用）8703 も、同様の手順で行ってください。

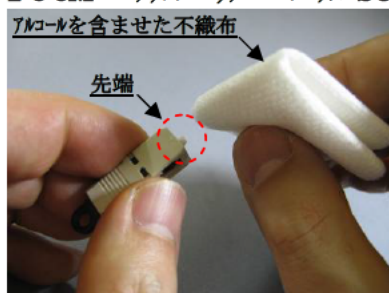
※　補足説明

ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀがｱﾀﾞﾌﾟﾀにきちんと嵌合しているか、**黒い（若しくは灰色）部分を持ち**矢印の方向に動かして、ｱﾀﾞﾌﾟﾀから外れないことを確認してください。きちんと嵌合されていない場合、ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀはｱﾀﾞﾌﾟﾀから外れてしまいます。**外れた場合は再度、嵌合させてください。**

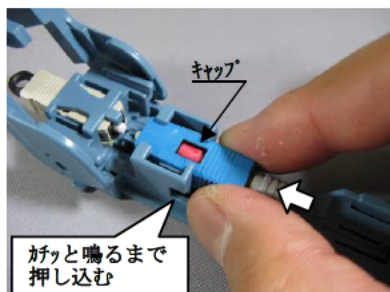
ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾅｰ 8765-NF/UPC の側面部にあるﾎﾞﾀﾝを押し込みます（このときﾎﾞﾀﾝは元の位置には戻りません）。次に、ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾅｰ 8765-NF/UPC の底部にあるｽｸﾘｭｰ型のﾊﾝﾄﾞﾙを時計回り（右回り）に止まる（約 1 回転）まで回転させます。

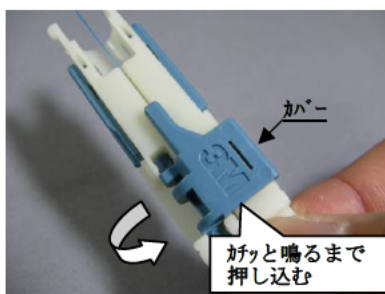
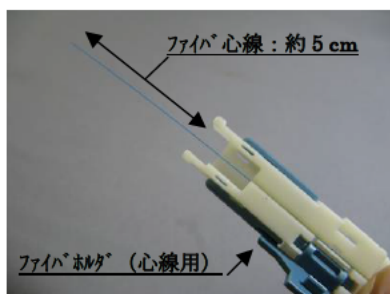
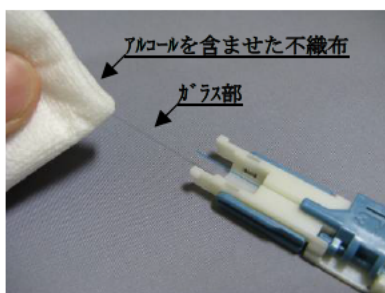
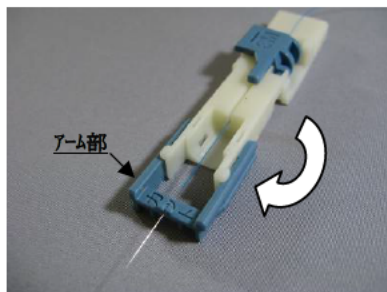
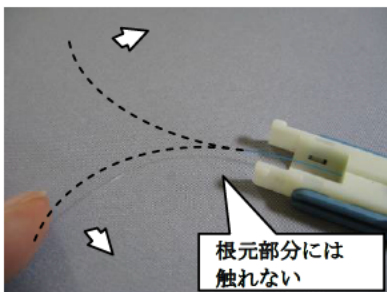
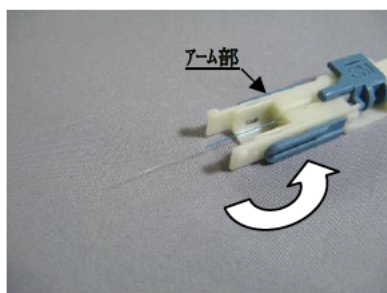
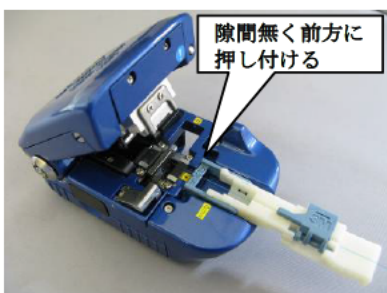
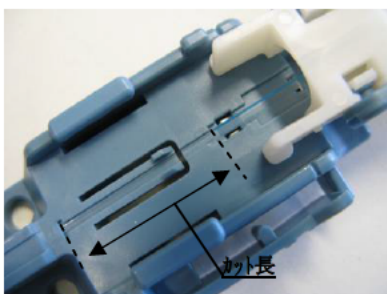
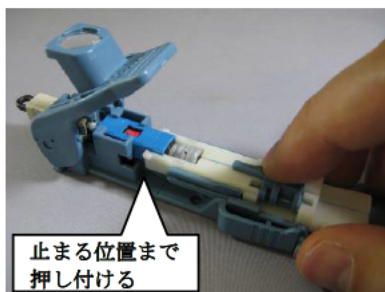
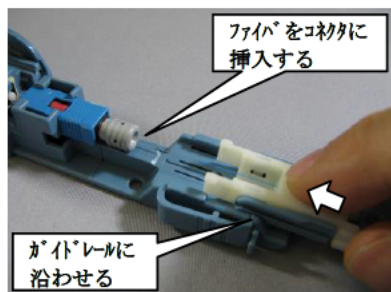
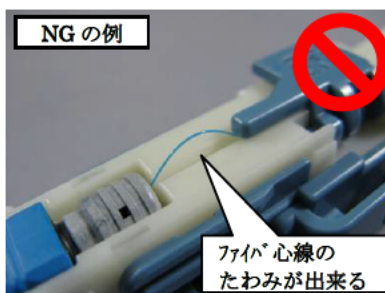
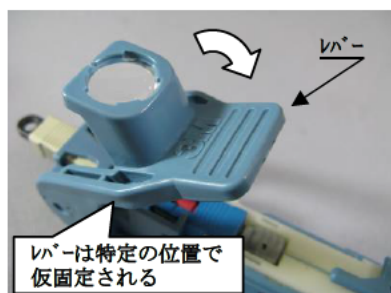
ﾊﾝﾄﾞﾙの回転が止まると、側面部のﾎﾞﾀﾝは押し込まれた状態から、元の位置に戻ります。ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀをｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾅｰ 8765-NF/UPC から外します。ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀを外す際は、必ず青い部分を持って外してください。

ｱﾙｺｰﾙ等を含ませた不織布で、ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀのﾌｪﾙｰﾙ先端を清掃します。**ﾌｪﾙｰﾙ先端に不織布の上から指をあてがい、不織布もしくはｺﾈｸﾀを 3 回から 4 回、回転させながら拭いて下さい。この時、指の皮膚がﾌｪﾙｰﾙ先端に接触せぬよう御注意下さい。**

ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀは、以上で完成となります。

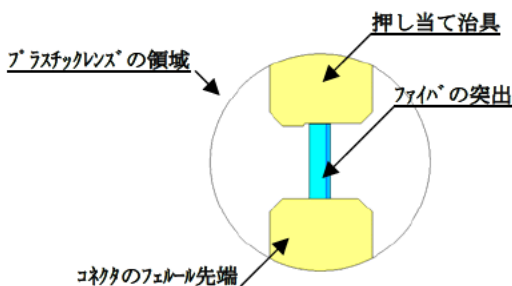
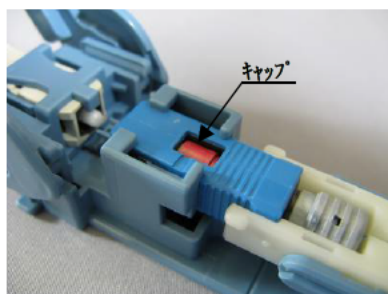
※補足説明

ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀ完成後に、ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾅｰ 8765-NF/UPC から使用済みのｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞｼｰﾄ 8765-LF/UPC を剥がしてください。また、この時にｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞｼｰﾄ 8765-LF/UPC に残るﾌｧｲﾊﾞの連続したｸﾘｰﾆﾝｸﾞ痕の有無を確認してください。ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ痕が無いとき、又は不連続の時は施工したｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀの光学特性が十分に発揮されない場合があります。

2-3 3MTM ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀ（心線把持用）8703

3MTM ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ 押し当て治具 8765-PB の先端を、ｱﾙｺｰﾙを含ませた不織布で清掃し、ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ﾚﾝｽﾞ付組み立てﾂｰﾙ 8765-PS/J のﾚﾝｽﾞ側のｱﾀﾞﾌﾟﾀに嵌合させます。

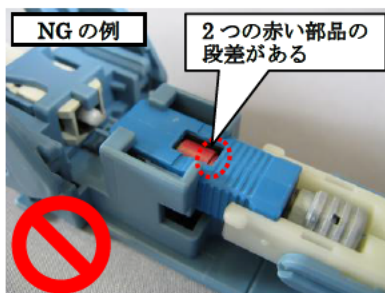
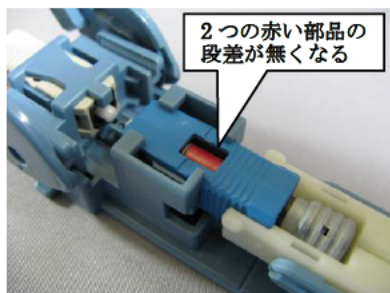
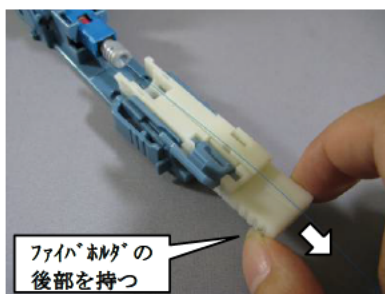
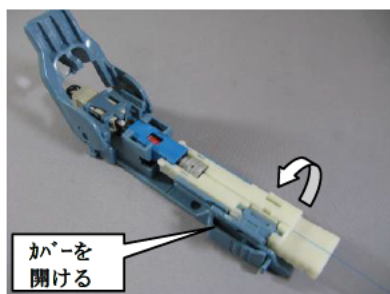
ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀ（心線把持用）8703 を個装から取り出してください。

ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀのﾀﾞｽﾄｷｬｯﾌﾟを外して、ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ﾚﾝｽﾞ付組み立てﾂｰﾙ 8765-PS/J の内側（ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ 押し当て治具 8765-PB と向かい合わせの位置にある）ｱﾀﾞﾌﾟﾀに嵌合させます（左上図のように、赤色のｷｬｯﾌﾟを上向きに嵌合させてください）。

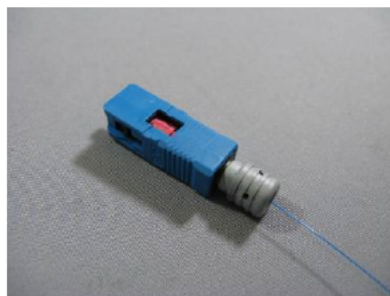
ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ﾚﾝｽﾞ付組み立てﾂｰﾙ 8765-PS/J のﾗｲﾝにｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀの青い部品の端が、合う位置まで押し込まれていることを確認してください。

ﾌｧｲﾊﾞ心線を**約 5 cm ﾌｧｲﾊﾞﾎﾙﾀﾞ先端から出るよう**（上左図参照）に 3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ﾌｧｲﾊﾞﾎﾙﾀﾞ（心線用）8765-H/0.25 にｾｯﾄします。

FA ｽﾄﾘｯﾊﾟで心線の被服を除去します。被服除去後、ｱﾙｺｰﾙを含ませた不織布でﾌｧｲﾊﾞ心線のｶﾞﾗｽ部を清掃します。

ﾌｧｲﾊﾞ心線のｶﾞﾗｽ部を左右に指で弾き、傷がないことを確認します。**ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽ ﾌｧｲﾊﾞﾎﾙﾀﾞ（心線用）8765-H/0.25 の前部にある青いｱｰﾑ部を回転させ、先端に出します。**

光ﾌｧｲﾊﾞ用ｶｯﾀにて、ﾌｧｲﾊﾞ心線のｶﾞﾗｽ部を規定長にｶｯﾄします。ﾌｧｲﾊﾞｶｯﾄ後に、再度ｱｰﾑ部を回転させ収納します。

上図のように、3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽ ﾚﾝｽﾞ付組み立てﾂｰﾙ 8765-PS/J にある、ﾌｧｲﾊﾞｶｯﾄ長の確認ｹﾞｰｼﾞでﾌｧｲﾊﾞ心線が規定のｶｯﾄ長であることを確認してください。

規定のｶｯﾄ長であることを確認しましたら、3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽ ﾌｧｲﾊﾞﾎﾙﾀﾞ（心線用）8765-H/0.25 ごとｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽ ﾚﾝｽﾞ付組み立てﾂｰﾙ 8765-PS/J の勘合部に後方からｽﾗｲﾄﾞさせ、ﾌｧｲﾊﾞ心線を 3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀ（心線把持用）8703 に挿入（上図参照）します。

ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽ ﾌｧｲﾊﾞﾎﾙﾀﾞ（心線用）8765-H/0.25 が突き当たったことを確認してください。このとき**ﾌｧｲﾊﾞ心線のたわみがｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽ ﾌｧｲﾊﾞﾎﾙﾀﾞ（心線用）8765-H/0.25 から飛び出していない事**を確認してください。上記例の様にたわみがある場合は、再度ﾌｧｲﾊﾞの処理からやり直してください。

上図のようにｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽ ﾚﾝｽﾞ付組み立てﾂｰﾙ 8765-PS/J のﾚﾝｽﾞがｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀ上に来るようにﾚﾊﾞｰを動かします。このとき、ﾚﾊﾞｰはｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀ上の正しい位置でとまるよう（仮止め機能）になっています。

ﾚﾝｽﾞ越しに、挿入したﾌｧｲﾊﾞがﾌｪﾙｰﾙ先端から突出していることを確認します（上右ｲﾒｰｼﾞ図参照)。

ﾌｧｲﾊﾞの突出量は、ｹｰﾌﾞﾙ外被把持用と心線把持用のｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀでは異なります。それぞれの突出量は、各ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀに対応したｲﾒｰｼﾞ図で確認ください。

3MTM ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ﾚﾝｽﾞ付組み立てﾂｰﾙ 8765-PS/J のﾚﾊﾞｰを押して、3MTM ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀのｷｬｯﾌﾟを押し込みます。ｷｬｯﾌﾟを押し切るとｸﾘｯｸ感があります。

※補足説明

ﾚﾊﾞｰを押し切った状態では、3MTM ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ﾌｧｲﾊﾞﾎﾙﾀﾞ（心線用）8765-H/0.25 のｽﾘｯﾄ部からﾌｧｲﾊﾞ心線がたわんで飛び出します。ｷｬｯﾌﾟの押し込みを行った後は、ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ﾌｧｲﾊﾞﾎﾙﾀﾞ（心線用）8765-H/0.25 のｶﾊﾞｰを開放するまで、このたわみは存在します。

ﾚﾊﾞｰを上げて、ｷｬｯﾌﾟが押し込まれたことを確認します。

まず始めに、ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ﾌｧｲﾊﾞﾎﾙﾀﾞ（心線用）8765-H/0.25 のｶﾊﾞｰを開けます。ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ﾚﾝｽﾞ付組み立てﾂｰﾙ 8765-PS/J から、ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ ﾌｧｲﾊﾞﾎﾙﾀﾞ（心線用）8765-H/0.25 のみを後方にｽﾗｲﾄﾞさせて、外します。

ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ　ﾚﾝｽﾞ付組み立てﾂｰﾙ 8765-PS/J から、ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀを外します。ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀを外す際は、必ず青い部分を持って外してください。また、ﾌｧｲﾊﾞ心線を折らないように注意ください。

続いて、11ﾍﾟｰｼﾞの『 2-2 3MTM ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀのｸﾘｰﾆﾝｸﾞ 』に進んでください。ｸﾘｰﾆﾝｸﾞの工程は、ｹｰﾌﾞﾙ外被把持用・心線把持用のｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ TM ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀとも共通の手順になります。

第３章　ﾒﾝﾃﾅﾝｽ

専用治具のﾒﾝﾃﾅﾝｽ

3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾅｰ 8765-NF/UPC：

ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽ ｸﾘｰﾅｰ 8765-NF/UPC は、施工時に水分を必要とします。作業後は、不織布等で余分な水分を拭き取り保管して下さい。また、破損の無いようお取り扱い願います。

その他の治具：

3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽ ﾚﾝｽﾞ付組み立てﾂｰﾙ 8765-PS/J、3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽ ﾌｧｲﾊﾞﾎﾙﾀﾞ（ﾄﾞﾛｯﾌﾟ用）8765-H/FD、3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽ ﾌｧｲﾊﾞ（心線用）8765-H/0.25、3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽ 押し当て治具 8765-PB については、特別なﾒﾝﾃﾅﾝｽの必要はありません。破損の無いよう、お取り扱い願います。

専用治具が紛失、または破損した場合、新しいものをご購入いただく必要があります。下記記載のｶｽﾀﾏｰｺｰﾙｾﾝﾀｰにご連絡願います。

また、他の製品による代替は、3M™ ｸﾘﾝﾌﾟﾛｯｸ ™ ﾌﾟﾗｽ SC 型ｺﾈｸﾀの正しい施工の妨げになりますので、お止めください。

3M
スリーエム ジャパン株式会社
通信・電力マーケット事業部
http://www.mmm.co.jp/

カスタマーコールセンター
製品についてのお問い合わせはナビダイヤルで
0570-012-321
ナビダイヤル 市内通話料金でご利用いただけます。
受付時間／8:45～17:15 月～金（土･日･祝･年末年始は除く）